



会長 楠 英夫 幹事 楢戸 憲一

- 例会場 L'AUBE kasumigaura
TEL.029-875-8888
- 例会日時 火曜日 12:30~13:30
- 事務局 土浦市真鍋1-2-6 金塚ビル3F
TEL 029-823-4524 FAX 029-869-9006
- ホームページ <http://tsuchiura-south-rc.com>
- Eメール t_minami@lapis.plala.or.jp

2023~2024年度
国際ロータリーテーマ



世界に希望を生み出そう

2023年8月22日 5号
2023年8月8日 第1例会報告



地区 HP



地区行事予定

1. 点 鐘 完賀浩光副会長
2. 国歌及びロータリーソング斉唱
(君が代・奉仕の理想)
3. 会長挨拶
4. 2022-2023年度 会長, 幹事, SAA 記念品贈呈
完賀浩光副会長
5. 米山記念奨学生紹介及び奨学金授与
6. 幹事報告 楢戸憲一幹事
7. 今月お誕生日の会員及び配偶者・
結婚祝いのご紹介 親睦活動委員会
8. 委員会報告 (司会進行: 山口裕由 S A A)
9. ニコニコ BOX の発表 吉田正一副 S A A
10. 本日のプログラム
① 2022-2023 年度決算及び 2023-2024 年度
予算についての全員協議会
議長: 伊東和幸直前会長
② 茨城ガイドブック「見て覧 (ミテラン)」
候補地について 稲本修一社会奉仕委員長
11. 出席状況報告 出席委員会
12. 点 鐘 (のみ) 完賀浩光副会長

本日のプログラム

衆議院議員 国光あやの様をお迎え致します。

次週のプログラム

8月29日(火)の例会は、戸谷聡子会員の卓話で
ございます。

出席状況

会員数	出席数	出席免除	出席率	全員出席卓	3名以上欠席卓	メイクアップ	出席訂正率
名	名	名	%	卓	卓	名	%
88	62	5	73.81	2・5・8	14・17・18	9	84.52

【会長挨拶】

完 賀 浩 光 副会長 代読



本日楠会長が欠席をさせて頂いているということで、会長挨拶の文章をお預かりしておりますので私の方から代読をさせて頂きたいと思っております。

会長となり1ヶ月が経ちました。楢戸幹事、山口SAAをはじめ、池田事務局の支えと皆様のご協力により、会長として何とか勤めさせて頂いております。今年の夏は猛暑が続いておりますがおかわりなくお過ごしでしょうか。暑さに負けず元気に過ごしましょう。さて7月以降のイベントとして、家庭集会が開催されました。皆様のご出席、大変ありがとうございました。ただ、家庭集会においては新入会員の皆さんに特に出席していただきたかったのですが、残念ながら参加が少なかつたようです。南クラブをより深く知るためには良い機会ですので、次年度には参加するようお願いいたします。またこれからも各種イベントがありますので、参加のほどよろしくお願いをいたします。会長としてより良いクラブ運営を目指すために、引き続き皆様のご支援とご協力をよろしくお願いを致します。

【2022-2023 年度 会長， 幹事， SAAの記念品の贈呈】



【米山記念奨学生紹介及び奨学金授与】



【2022-2023 年度ロータリー賞】



【ポール・ハリス・ソサエティ入会のお礼品贈呈】



【委員会報告】

雑誌委員会

齊田 克史 委員長

皆様にお配りしたロータリーの友8月号の見どころをご覧ください。特に22ページに米山記念奨学会の奨学金事業について解説されています。その一環として世界各地の米山学友が一堂に集う世界大会「再開 in 関東」が8月につくば市で開催されます。

青少年奉仕委員会

片岡 哲 委員長

先週に行われた「キララ祭り」でローターアクトが出店しました。盛況で利益が20万円になりました。終日お手伝い頂いた親睦活動委員会の阿部委員長、大山副委員長をはじめ参加して頂いたロータリーのメンバーの方々に感謝申し上げます。

国際奉仕委員長

中山元章 委員長

大甲ロータリーの50周年記念式典に10月11日から14日まで行って参ります。現在3泊4日(13名)、2泊3日(7名)、1泊2日(5~6名)方が参加予定です。ありがとうございます。

続きましてタイのパトムワンロータリークラブ創立40周年記念式典の案内を頂きました。このパトムワンロータリークラブは長年にわたり2820地区友好地区として、以前に消防車の贈呈と、土浦南RC創立60周年にもタイから参加して頂ける事になっております。12月1日金曜日から12月4日月曜日の朝に帰国の3泊4日で予定しております。多数の会員の皆様の参加をお待ちしております。

【2022-2023年度決算及び2023-2024年度予算についての全員協議会】

議長 伊東和幸 直前会長



皆さん、こんにちは。それでは、全員協議会を開催させていただきたいと思えます。私が議長を務めさせていただきます。

それでは、まず2022-2023年度の決算報告から始めさせていただきます。

決算報告の説明を井坂雄祐会計担当理事からお願いしたいと思います。

井坂雄祐会計担当理事→ 皆様にお配りしました2022-2023年度決算報告書につきまして①運営資金収支報告②奉仕活動資金収支報告③ロータリー財団資金収支報告④米山記念奨学会資金収支報告⑤繰越金内訳の順でご報告いたします。

監査報告を清野宏之会員からお願いしたいと思います。

→ 8月3日に事務局にて伊東直前会長、説田直前幹事、井坂会計担当のご同席の下、監査をさせていただきます。土浦南ロータリークラブ細則第12条第4節の定めにより、クラブ事務局において2022-2023年度の収支計算書等、関係諸帳簿、証憑書類等の提示を求め所定の監査を実施しました。その結果、計算書類等は当該年度の会務執行、並びにすべての財源、その用途及び当該年度末における財政状態を適正に表示し、合法かつ正確であると認めました。拍手にて承認とさせていただきます。

改めまして1年間、本当にありがとうございました。

続きまして、2023-2024年度楠年度の予算案の説明に入らせて頂きます。2023-2024年度予算案につきましても楠会長に代わり、井坂雄祐会計理事から報告いたします。

(拍手を持って承認されました)

伊東和幸直前会長→ 皆様のご協力を頂きまして、全員協議会を終了させていただきます。ご協力ありがとうございました。

【茨城ガイドブック「見て覧（ミテラン） 候補地について】

稲本 修 — 社会奉仕委員長



去る7月15日水戸市にて、社会奉仕プロジェクト研究会があり、出席して参りました。社会奉仕、職業奉仕、国際奉仕委員会の合同での研究会ですが、社会奉仕委員会が午前中でしたので、昼食を頂いて帰りました。

社会奉仕委員会の議題は、ただ一つ、今年度の大久保ガバナーの肝いりプロジェクトであります「見て覧ガイドブック」、ミシュランガイドブックをもじった名前ですが、このガイドブックを秋の地区大会までに完成配布

するために、各クラブが最低2カ所、自分のテリトリーの地域から今までガイドブックに載っていない魅力的なスポットを探し出し、写真も添えて紹介文を書く、というミッションです。

このガイドブック発刊の目的は、魅力度の低い茨城に新しい見所スポットを紹介し、県外の方々が行ってみたいと思うようなガイドブックをロータリアンの手で作る。このガイドブックによって、村おこし、町おこしのムーブメントが広がれば、立派な社会奉仕となるであろう、ということです。

実はこの話は、この時が最初ではなく、4月の地区協議会の時に発表され、社会奉仕委員会の仕事として認識していましたので、南ロータリーの何人かの方にお伺いしましたが、土浦には今まで紹介されていた所以外では思い当たらない、という返事ばかりでした。

ガバナーの発想は素晴らしいことだとは思いますが、だれも気付いていない魅力的なスポットはかなりの難問でした。皆様も長いこと土浦に住んでおられると思いますが、そんなところがあるでしょうか。祭りとか年中行事はダメ、お店の紹介もそれがメインではダメ。

そうなるとなかなか選定が難しい、はたと気付いたのは毎週見ているローブの前の景色でした。停泊しているヨットとその向こうにある白いチャペル、角度によってはヨーロッパの保養地のヨットハーバーのような雰囲気があるように思えて、ヨットハーバーと水上のレジャー、ハーバー近くにあるライブハウスで一つ作ってみました。カントリーというライブハウスは、昼間はボリューム満点のランチが格安で食べられ、週末の夜はライブをやっているお店で、我々サンザンオールスターズの練習場でもあります。

もう一つは、かすみがうら市にはロータリークラブがないので、ここも我々のテリトリーということにして、ある方の紹介で歩崎のバラ園に伺いました。貝塚商店という佃煮やさんのお店の奥に1,000坪のそれはそれは素晴らしいバラ園が無料で開放されていました。休日には結構車で見に来る人が多いそうです。貝塚さんが、25年前日大高校でPTAの役員だったことを憶えてくれていて（私は記憶にないのですが）、ご親切に歩崎周辺を案内して下さい、お陰でひとつ完成することが出来ました。

本当は宮島牧場を紹介したかったのです。宮島牧場は1,000頭以上の和牛を飼っていて、「霞浦牛」のブランド肉を生産、それを食べることのできるレストランの紹介。それに宮島牧場には「ライディングファーム」という競走馬の余生を過ごす牧場があり、かつての競走馬がのん

びり草をはんでいる光景はインスタ映えするので、ここがいいかと思ったのですが、静かに余生を過ごすのに大勢の人に来てもらったら困る、この先に素晴らしいバラ園があるので、と紹介して下さったので、やはり地元の方と交流を図ることは大事なことだと思わされました。以上、社会奉仕委員会の報告を終わります。